

氏子崇敬会の御案内

本会は、志波彦神社の氏子ならびに崇敬者をもって組織し、会員及びそのご家族の長寿繁栄を祈願申し上げ、ご神恩にお報い申し上げるためご神威の宣揚につとめる会でございます。本会はこの様な目的を達成するために、次のような事項を行ってまいります。

- 一、御日供祭・月次祭にあたり会員の長寿安泰を御祈願する。
- 一、会則に定めある諸事業を推進する。

《会則抜粋》

第四条 前条の目的を達成する為に本会に於いて行うべき事業の概目は次の通りである。

- 一、古来の慣例による伝承祭事を始め諸祭儀執行への協賛
- 二、神社の造営及び修理、境内の整備維持に関する協賛
- 三、機関誌「崇敬者たより」の刊行に依る啓蒙活動
- 四、その他本会の目的を達成するに必要な事業



会員の種別

- 終身名誉会員
多額の金品を奉納又は特別の功労のある方
- 名誉会員
会費年額 金三万円以上納付する方
- 特別会員
会費年額 金一万円以上納付する方
- 維持会員
会費年額 金五千円以上納付する方
- 正会員
会費年額 金二千円以上納付する方

本会の趣旨にご賛同いただき是非ご入会ください。

〒985-8510

宮城県塩竈市一森山1番1号

志波彦神社 氏子崇敬会
鹽竈神社

TEL 022-367-1611 FAX 022-365-5530

氏子崇敬会の御案内



入会申込書

趣旨に賛同し、会費

金 _____ 円也を添えて
申し込みます。

平成 年 月 日

会 員 の 種 別	1. 名誉会員 (年会費年額金3万円以上納付される方)
	2. 特別会員 (" 金1万円 ")
	3. 維持会員 (" 金5千円 ")
	4. 正会員 (" 金2千円 ")
(〇印をおつけ下さい)	

お名前又は事業所名 (ふりがな)

ご住所

〒

お電話番号

備考

取扱者

(切 取 線)

志波彦神社 (旧国幣中社)

御祭神 志波彦神 (しわひこのかみ)

例祭日 三月二十九日

平安時代に編纂された『延喜式神名帳』に名神大社として崇められます。明治七年勅命により仙台市岩切よりこの地に遷り、現社殿は昭和十三年、当時の内務省の直営にて造営され、農耕守護・産業振興の神様として、そのご神徳は広く称えられております。

鹽竈神社 (旧国幣中社)

御祭神 別宮・塩土老翁神 (しおつちおちのかみ)

左宮・武甕槌神 (たけみかづちのかみ)

右宮・経津主神 (ふつぬしのかみ)

例祭日 七月十日

氏子祭 帆手祭 三月十日

花まつり 四月第四日曜日

みなと祭 七月第三日曜日 (海の日)

鹽竈神社には三柱の大神をお祭りしており、氏子祭では神輿渡御が行われます。

塩土老翁神は、私たちの日常生活に欠くことのできない大切な塩づくりの業をお教えになられた神様であり、武甕槌神・経津主神は、共に武徳・国土開発の神様として崇められており、古くから朝廷より東北鎮護・陸奥国一の宮として崇敬をあつめております。

ご神徳は武運長久、塩業や漁業の守護、延命長寿・交通安全等、特に、安産守護の神として全国より信仰されております。



志波彦神社



鹽竈神社 (別宮)